

# 1月 26日 (月) 今日の盛り付け

大皿：くじらの竜田揚げ

(1人2枚)

おかか和え

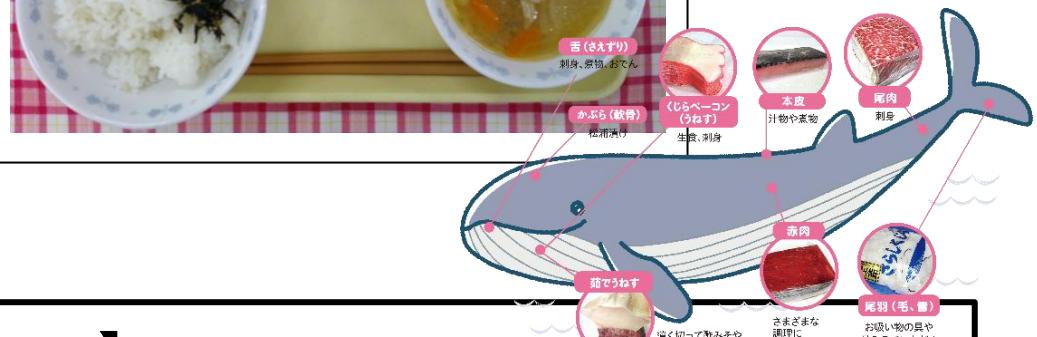
りんご

大碗：ごはん

ひじきふりかけ

小碗：味噌すいとん汁

トレイ：牛乳



## 【ひとつくちメモ】今日の給食は昔給食です。

1月24日から30日は全国学校給食週間です

全国学校給食週間は、学校給食の意義や役割についてたくさん的人に知ってもらい、これから学校給食について考えてもらうことを目的としています。戦後、栄養失調の子どもたちを救うために、海外からの援助で給食が再開されました。昭和21年12月24日に新しい学校給食が始まったことから、この日を「学校給食感謝の日」としましたが、冬休みに入ってしまうため、1か月後の1月24日からの1週間を「全国学校給食週間」とすることが決まりました。学校給食の始まりは明治22年、山形県鶴岡町（現在は鶴岡市）にある小学校で、家庭が貧しくてお弁当を持ってこられない子どもたちのために無料で食事を提供したことからといわれています。その後、全国で学校給食が実施されるようになりましたが、戦争による食糧不足で中止することが決まりました。現在では、食べることが困難だったころから大きく変わり、偏った栄養摂取をはじめ生活習慣病の増加など、子どもたちの健康状態が心配されることから、バランスのよい食事のお手本として、学校給食は「生きた教材」の役割を担っています。学校給食歴史館の大澤次夫館長によると、「昭和40年代までは、間違いなく鯨は学校給食のエースでした。当時の児童たちには、貴重なタンパク源。ときどき固い肉があって、昼休みまで噛んでいる子がいたものです。」と話してくれました。今日の給食も残さず食べましょう♪♪